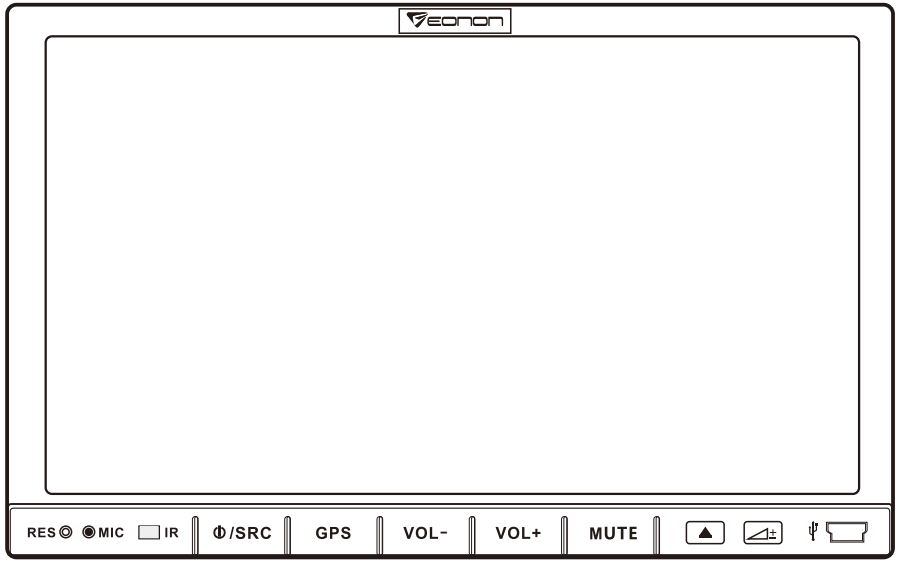
Wishing roads were longer.



Model:G2225

取扱説明書

ご使用前に、必ずこの取り扱い説明書をお読みください。
お読みになった後も、今後のご利用のために大切に保管してください。

www.eonon.com

お客様へ：

ご使用前に、必ずこの取扱説明書をお読みください。お読みになった後も、今後のご利用のために大切に保管してください。

ご注意 ⚠ ：

ディスクの挿入口周辺は常にきれいにしてください！ほこり-がついている場合は、すぐに拭き取ってくださいディスクにほこりがついている場合は、機械に入れる前に必ず柔らかく、きれいなふきんでふき取ってください。さもなければ、ほこりがディスクとともに機械に入ってしまい、機械の正常な運転に影響を及ぼし、ディスクの入れ出しの問題も出てきます。さらにレーザーヘッドを汚れ、ディスク読み込み異常が発生する恐れがあります。

感謝のご挨拶

このたび、Eonon車載DVDプレーヤーをご利用いただき、誠にありがとうございます。取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後は、今後のご利用のために、大切に保管してください。

取付上のご注意

本製品はDC12V-14Vのマイナスアース車用です。取り付ける前、お車に適用できるかどうかをご確認ください。
ショートによる機械の損害を減少する為に取り付ける前、電池マイナス極のアースを取り外してください。
マニュアルに書いてある配線の色に従って配線を接続してください。接続ミスは機器の損害だけではなく、自動車の電気システムを破壊することがありますので、ご注意ください。
機械の過熱で火災を引き起こさないように、換気扇やシャッター板の動作を妨害しないでください。
取付完了後（電池のチェックを含め）、DVDを使い始めるときは、円形のツールを使い、パネル上のRESリセットボタンを押し、デフォルトモードに復帰してください。

目次

取付上のご注意 …… 1

メインメニュー …… 3

通常設定 …… 4

ラジオモード …… 8

DVD/SD/USB操作 …… 10

デジタルテレビ …… 13

Bluetoothモード …… 13

GPSナビモード …… 16

IPOD操作モード …… 18

AUXモード …… 19

Virtual CD …… 20

リモコン操作 …… 21

取り付け …… 27

簡単なトラブルの処理 …… 28

配線図 …… 29

規格 …… 30

メインメニュー

1. SD/MMC
2. USB
3. ディスク読み込み
4. VirtualCD
5. AUX 入力
6. GPSナビ
7. Bluetooth
8. ラジオ
9. IPOD
10. デジタルテレビ(DTV)
11. 設定
12. 時間表示
13. ディスプレイスクリーンオフ
14. バックグランド画像切替
15. 機能表示画面

モードに入る

1 – – 11のボタンで、それぞれの対応する設定に入ります。

時間表示

12のように、時間と日付が表示されます。

スクリーンオフ

ボタン13をクリックすると、スクリーンがオフになり、もう一回クリックすると、スクリーンが再度オンになります。

バックグランド画像切換

ボタン14をクリックすると、各種のバックグランド画像を自動的に切り替えます。

機能表示画面

SD/BT/USBが接続されていると、ボタン15がライトアップされます。

通常設定

1. 通常設定
2. 表示設定
3. 音声設定
4. 時間設定
5. バージョン情報
6. 言語設定
7. 音楽ナビ
8. ビープ音
9. バックライトモード
10. バックミラー画像
11. ブレーキチェック
12. タッチスクリーン補正
13. ステアリング設定
14. メインメニューに戻る
15. 起動画面LOGO
16. ビープライト

通常設定

アイコン1の【通常設定】ボタンをクリックすると、ビープ音 / 音楽ナビ / 言語 / バックライトモード / バックミラー画像 / ブレーキチェック / タッチスクリーン補正 / ステアリング設定 をそれぞれ設定することができます。

表示設定

アイコン2の【表示設定】ボタンをクリックすると、色度 / 輝度 / コントラストをそれぞれ設定することができます。

音声設定

アイコン❸の【音声設定】ボタンをクリックすると、音効 / 音量 / 高音 / 低音及び車前後左右四つのスピーカーのバランスを設定することができます。

時間設定

アイコン❹の【時間設定】ボタンをクリックすると、時間と日付を設定することができます。

メインメニューに戻る

アイコン⓮をクリックすると、メインメニューに戻ります。

簡単設定

❶をクリックすると、インターフェースに表示される言語を英語或は中国語に設定することができます。

❷をクリックすると、ビープ音がオン或はオフになります。

❸をクリックすると、ナビゲートする際に音楽或はビデオを設定できます。（GPS混音機能説明：M1：GPS提示音が鳴る際、車の前部の二つのスピーカーからGPS音が流れます。後部の二つのスピーカーから音楽の音が流れます。M2：GPS提示音が鳴る際、四つのスピーカーともMuteになり、四つのスピーカーからGPSの音が流れます。）

❹をクリックすると、昼間モード或は夜間モードを設定できます。

❺をクリックすると、バックミラー画像をオン或いはオフに設定できます。

❻をクリックする場合、詳細な説明は後述のステアリング制御指導をご参照ください。

❼をクリックすると、タッチパネルの感度補正を行います。

❽をクリックすると、ブレーキをオン或はオフに設定できます。

❾をクリックすると、ビープライトの色を設定できます。

ステアリング制御

もし、お車にステアリング勉強機能がついていれば、以下の通りに操作してください：

1. Power off 状態で、自動車のステアリング制御配線のアース線を探し出し、（注釈：一部の自動車には3本の配線があり、その他は2本の配線があります）本体に接続します。お車にステアリング制御配線が3本ある場合、本体から「KEY」配線を２本引き出し、相応の「KEY」配線に接続してください。お車にステアリング制御配線が２本しかない場合、その中の１本を本体の相応の配線に接続します。

2. ステアリング制御配線が確実に接続されたことを確認した上で、電源をオンにし、機械を起動してください。スクリーンの右上ボタンをクリックすると設定メニューに入ります。

3. ステアリングボタンを押して、ステアリング設定メニューに入ります。（ステアリングが高抵抗の場合は、High impedance をonに設定し、低抵抗の場合はoffに設定する必要があります。）

4. テストボタンをクリックすると、(A)と(B)のサンプルデータが情報枠に表示されます。（ステアリング初期データ）

5.取り消しボタンをクリックすると、すべてのキーボードロックを取り消すことができます。この機能メニューに入ると、まず以前のすべての設定を取り消してください。

6. そして、ボタン勉強機能に入り、ステアリング機能ボタンを押して、情報バーに『ボタンを押して下さい』を表示し、ユーザーに設定しようとする対応機能ボタンをクリックするように注意します。機能ボタンを押したら、情報バーにはご入力になったデータを表示します。つまり、本体がデータ収集済み、ステアリング上の全てのボタン勉強が完了するまで、引き続きボタン勉強が出来るということになります。

7. 完成ボタンを押してご勉強になったボタン機能を保存し、また、ステアリング制御機能を起動します。そうしなければ、これまでに勉強したボタンは無効になります。

8. 設定が完了した後、保存したくない場合、『キャンセル』ボタンを押して、ご勉強になったデータを保存しないことになります。そして、ステアリング勉強機能を閉じます。

9. ステアリングボタン勉強中に、数値が似ているボタンがあり、ミスしやすいので、この2本の配線を交換して下さい。その中の一本の制御コードに接続していたら、もう１本に変えて、第一ステップに戻って勉強して下さい。

10. ステアリングボタンが少数しかない可能性があり、自分で機能を定義することができます。ステアリングボタンがメニューの機能ボタンとの対応を確保しながら勉強機能を完成してください。もし、ステアリングボタンに対応する機能がなければ、無視して下さい。正常な操作に影響しないので、ステアリングに含まれている機能のみを勉強すれば結構です。

11. 勉強が完了したら、設定メニューに入り、取り消しボタンを押して、ステアリングボタン勉強機能を閉じることができます。もし、再度その機能を使用したいなら、第一ステップに戻って下さい。

表示設定

「表示設定」アイコンをクリックすると、四つの項目が表示されます。

→ Customize → Standard → Bright → Soft →

アイコン“color ” “contrast” “brightness” をクリックすると、それぞれ画面の色度、コントラスト、輝度を調整できます。

音声設定

「ＥＱ」をクリックすると、５種類から選択可能です。

→ Standard → Rock → Popular → Jazz → Classical →

【loudness】アイコンをクリックすると、音声の響きを開閉することができます。【treble】或は【bass】の左右矢印ボタンをクリックすると、高音または低音を調整することができます。

上図のように、右側の上下左右の四つの矢印をクリックすると、車の前後左右の4つのスピーカーを調整できます。

時間設定

◀或いは▶アイコンをクリックして、「12H」或は「24H」に設定します。

日付設定で、◀或いは▶をクリックして、年、月、日を調整します。

時間設定で、◀或いは▶をクリックして、時間を調整します。

すべての設定が完成した後、右上側の【メインメニュー】アイコンをクリックして、設定メニューから退出します。

バージョン情報

【バージョン情報】アイコンをクリックすると、このソフトのバージョン情報が表示されます。

ラジオモード

1. 周波数自動検索
2. スキャン
3. フィルター
4. モノラル/ステレオ
5. TA(RDS)選択可能
6. AF(RDS)選択可能
7. PTY(RDS)選択可能
8. ミュート
9. ボリューム
10. 周波数手動検索+
11. 周波数手動検索-
12. バンド切替
13. メインメニューに戻る
14. 通常設定
15. 状態＆時間表示
16. お気に入りチャンネル

周波数自動検索

❶【auto-scan radios】をクリックすると、1-6 のバンドを自動に捜索し保存することができます。

スキャン

❷【browse】をクリックすると、自動的に保存された 6つのバンドエリアにジャンプし、各バンドを 10 秒ずつブラウズします。

LOC

❸【LOC】をクリックし、長距離スキャンあるいは短距離スキャンを設定可能です。短距離ラジオスキャンモードであれば、現在地の強い信号電波を受信出来ます。長距離モードであれば、局部の信号電波しか得られません。

ステレオとモノラルの切替

④【St】ボタンをクリックすると、ラジオ受信モードをモノラル或いはステレオに設定できます。

RDS（選択可能）

RDSがない、或いはRDSがオフになっている場合、ボタン ⑤ - ⑦ は無効になります。
A．⑦【PTY】ボタンをクリックして、最もお気に入りのプログラミング方式を選びます。2秒押すと自動的にプログラムを検索します。
B．⑤【Ta】ボタンをクリックすると、自動的にRDS表示を検索します。
C．再びスタートする際、AF機能はオンになっています。⑤ボタンをクリックすると、オフにし、或いは再びオンにすることができます。
周波数が弱い場合、50秒以内で、自動的に検索して、最も強い周波のチャンネルを表示します。

ボリューム調整

⑧【+】或いは⑨【-】を押して、ボリュームの増減を制御・調節します。ボリュームは40段に分けられ、ボリューム設定は 30 より低い場合、電源をオフにしてから、再びオンにすると、ボリュームはそれまでの設定に戻ります。ボリューム設定は 30より高い場合、電源をオフにしてから、再びオンにすると、ボリュームはデフォルト値である15 段に戻ります。

手動検索

⑩と⑪をクリックして、異なるラジオチャンネルを選択します。ボタン⑩と⑪を長押しすると、自動的に前へ或いは後ろへチャンネルを検索することができ、一つのチャンネルを検索できたら、自動的に停止します。

バンド切替

⑫【band】をクリックすると、以下のバンドの間で切り替えます。

最もお気に入りチャンネル

⑯の示しているとおり、本体一つのお気に入りチャンネルを受信した場合、数字 1-6 の中のいかなるテンキーを2 秒間押すと保存することができます。１ - ６ボタンをクリックすると、あらかじめ設定したチャンネルが放送されます。

メインメニューに戻る

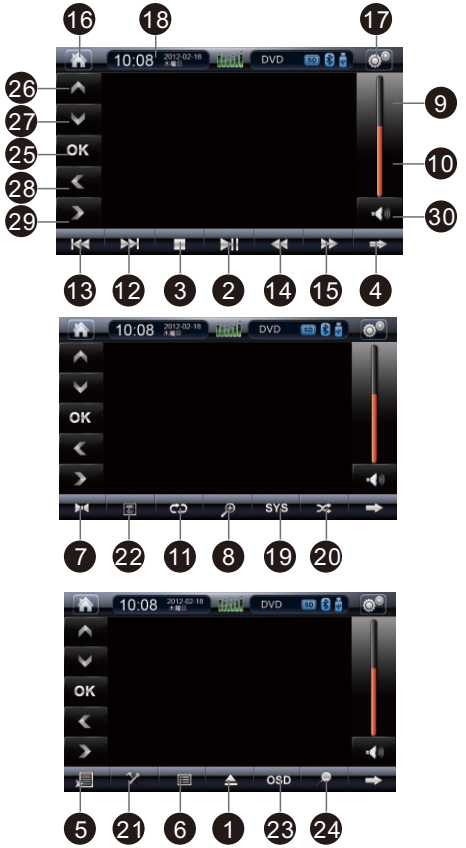
⑬ をクリックすると、メインメニューに戻ります。

通常設定

⑭ ボタンをクリックすると、通常設定メニューを表示します。

DVD/SD/MMC/USB操作

ディスクを入れたら自動にDVDモードに入ります。DVD装置の中にディスクが入っていた場合は、メインメニューで【DVD】アイコンをクリックしてDVDモードに入り、『ディスク挿入/排出』ボタンをクリックすることも可能です。



1. Eject
2. 再生/一時停止
3. 停止
4. 方向ボタン
5. メニュー表示
6. ディレクトリー
7. オーディオ
8. ズーム
9. ボリューム + / -
10. ボリューム
11. リピート再生
12. 早送り
13. 巻き戻し
14. 前の曲
15. 次の曲
16. メインメニューに戻る
17. 通常設定メニュー
18. 状態/時計
19. システム
20. ランダム再生
21. DVD設定ボタン
22. タイトルボタン
23. 再生ボタン
24. スキャンボタン
25. OK
26. 上へ
27. 下へ
28. 左へ
29. 右へ
30 ミュート

ディスク挿入 / 排出

① ボタンをクリックして、ディスクの進出をコントロールします。

再生/一時停止

② ボタンをクリックすると一時停止になり、再度ボタン2をクリックすると、正常な再生に戻ります。

停止

③ ボタンをクリックすると、再生停止になり、再度② ボタンをクリックすると、もう一回再生します。

方向ボタン

ボタン④ をクリックすると、ページジャンプ機能を選択できます。

メニュー表示

⑤ ボタンをクリックすると、メインメニューモードに入ります。「メインメニューモードに入ります」、「ディスクは VCD2.0 であるべきで、それがメニュー表示または DVD 再生をサポートします」。

ディレクトリー

ボタン⑥ をクリックすると、多種のディレクトリのDVDフォーマットを選択することができます。

音声切換え

⑦ をクリックすると、主音声、副音声、主副音声及び音声言語を自由に切換えできます。
(複数音声をサポートしているディスクが必要です)

縮小と拡大

⑧ をクリックし、DVD画面の表示を縮小したり拡大したりすることが可能です。リモコン操作の説明が参考になります。

ボリューム制御

⑨ [+] をクリックすると、ボリュームが上がり、⑩ [-] をクリックすると、ボリュームが下がります。

リピート再生

ボタン⑪ をクリックすると、右に示しているとおり、リピートモードとリピート頻度を設定できます。
ご注意：誤ったモードは「すべてリピート」です。

All repeat → Single repeat → Repeat off

早送り/巻き戻し

ボタン⑫ と⑬ をクリックすると、早送りと巻き戻しができ引き続きボタン⑫ をクリックすると、早送りの倍速[x2x4x8x20]を調整できます。この【早送り / 巻き戻し】状態で、直接に② ボタンをクリックすると、正常再生に戻ります。

プログラム選択設定

⑭ 或いは⑮ ボタンをクリックすると、前の曲と次の曲を選択できます。

メインメニューに戻る

⑯ ボタンをクリックすると、メインメニューに戻ります。

通常設定メニュー

ボタン⑰ をクリックすると、通常設定メニューが表示され、詳しい情報は 9 ページの通常設定の内容を参照して下さい。

システムボタン

ボタン⑲ をクリックすると、NTSC或いはPAL方式を選択可能です。

ランダムボタン

ボタン⑳ をクリックすると、DVDの中の内容をランダムに再生することができます。

DVD 設定

㉑ をクリックして、DVDモードを設定します。

タイトルボタン

㉒ をクリックすると、DVDのディレクトリーを表示することができます。

表示ボタン

㉓ をクリックすると、DVDの再生時間と過程が表示されます。

検索

24 をクリックして、DVD中の曲の再生ディレクトリを検索します。

確認

26、25 上、下、左、右をクリックして、ご希望の曲を選択し、 27【OK】をクリックして選択した曲を

音声状態の表示

28 をクリックして、それを に変えます。図の示しているのはミュートの状態で、再度クリックすれば、音声状態に戻ります。
メインメニューの『テレビ』アイコンをクリックすると、テレビモード（アナログTVを選択可能）に入ります。

デジタルテレビ

外掛け式デジタルテレビをご使用になる際、EONONのA0325データ配線を購入する必要があります。
A0325
配線説明にしたがって、DVDとデジタルTVボックスを接続してください。デジタルテレビモードに入っ

ブルートゥースモード

1 電話コール/応答
2. 応答拒否/切断
3. 戻る
4. ブルートゥース/携帯電話の切替え
5. 電話数字表示
6. 電話帳
7 音楽再生
8. ブルートゥース設定
9. 番号キー
10. 数字表示
11 メインメニューに戻る
12. 時間状態表示
13. 通常設定

ブルートゥース接続

携帯電話のブルートゥース機能を作動すると、自動的に検索し接続します。もし、携帯電話がブルートゥースに接続していない場合、12 アイコンが灰色で、【接続していません】と表示されます。

初めてペアリングするときは、ブルートゥース設備を検索し、ブルートゥースでDVDの名前『EONON』が表示されます。「OK」を選択し、パースワード「5802」を入力すれば、ペアリング成功が表示されます。「接続」を選択し、ブルートゥース接続して、接続が成功した後、アイコン12 の色は明るくなります。
次回ペアリングが成功する場合は、自動的に携帯電話のブルートゥースに接続します。
注意：携帯電話によっては、操作が異なるから、詳しい説明は携帯電話の取扱説明書をご参考ください。

電話応答/電話コール

お掛けになった電話番号は10【数字表示エリア】に表示されます。 3 をクリックして、掛け間違った番号を消すことが可能です。 2 をクリックして、電話を拒否し、 1 をクリックして電話をかけることができます。入ってきた電話番号は【時間と状態】に表示されます。 1 をクリックすると電話を応答し、 2 をクリックすると、電話を拒否します。

メインメニューに戻る

アイコン11 をクリックすると、メインメニューに戻ります。

通常設定

アイコン13 を押して、通常設定に入ります。詳細は 9 ページを参照して下さい。

電話帳

1. 電話
2. 電話コール
3. 電話応答
4. 未応答電話
5. ブルートゥース/携帯電話の切替え
6. 拒否/切断
7. 前の記録
8. 次の記録

電話帳/応答/コール/未応答電話について

携帯電話のブルートゥースサポートプロトコルに従って電話番号をアップロードして下さい。

2 をクリックすると、最近掛けた20 件の電話番号が見えます。一つの番号を選択して、1 をクリックして掛けます。

3 をクリックすると、最近応答した20 件の電話番号が見えます。一つ番号を選択して、1 をクリックして掛けます。

4 をクリックすると、最近の 20 件の未応答電話番号が見えます。一つ番号を選択して、1 をクリックして掛けます。

ご注意：携帯電話に合わせたバージョンの電話帳をダウンロードし、携帯電話を使用して、ブルートゥースを通してダウンロードした電話帳を機器までに送信して下さい。

音楽放送

ブルートゥース設定

携帯電話の音楽再生

ブルートゥースは A2DP・ブルートゥースステレオ再生と自動制御をサポートしています。もし、電話ペアリング機能をサポートしていれば、待機モードでは、1 A2DPの通信協議をクリックする必要があります。そして、機器が自動的にこの携帯電話を制御して音楽を再生させます。音楽を再生する時 1 をクリックすると、一時停止になり、再度クリックすると、正常な再生に戻ります。2 をクリックすると、再生が停止し、1 をクリックすると、再度再生し、3 をクリックすると、次の曲を選択し、4 をクリックすると、前の曲を選択します。

ブルートゥース設定

【reset】をクリックすると、ブルートゥースの保存したデータが見えます。【cut】をクリックすると、ブルートゥースの接続が切断されます。【Link】をクリックすると、ブルートゥースが接続されます。【-】を押すと、ブルートゥースのボリュームが下がり、【+】を押すと、ブルートゥースのボリュームが上がります。

GPSナビ操作（オプション機能）

GPSメインメニューに入る：
1.GPS設定
2.GPS

GPSメインメニュー

GPS のメインインタフェースで1（メインメニュー）をクリックすると、GPS メインメニューに入り、2をクリックすると、地図を設定することができます。

GPS 設定

GPSのメインインタフェースでアイコン1をクリックすると、設定メニューに入ります。

『ナビ設定』、『通常設定』、『GPSブラウザー』、『タッチスクリーン』、『補正』、『言語』、『時計』等のアイコンをクリックすると、それぞれの設定インタフェースに入ります。

ナビ設定

『ナビ設定』をクリックすると、地図ルート設定画面に入ります。1をクリックして地図ルートを選択し、そしてGPS 地図プログラム (exe) を見つけて保存します。2をクリックして、GPS メインメニューに戻り、『ナビ』アイコンをクリックしてナビモードに入り、アイコンの提示に従ってナビゲート操作を始めます。

通常設定

【通常設定】をクリックすると、設定インターフェースに入り、ボリューム、ビープ音と言語を設定することができます。

GPS監視

【GPS 監視】をクリックすると、GPS 監視インターフェースに入ります。GPS 衛星テレビに関する信号が見えます。

タッチスクリーン補正

【補正】をクリックすると、補正インターフェースに入ります。スタイラスを使用して 5 つの補正ポイントを 2回往復してクリックして下さい。補正成功時にスクリーンにOKが表示されます。そして、OK』をクリックして、設定メニューに戻ります。

音声設定

「音声」をクリックすると、音声設定メニューに入ります。システム音声及びビープ音を設定することができます。

時計設定

「時計」をクリックすると、時計設定メニューに入ります。時計と時間を設定することができます。

システム設定

「システム」をクリックすると、システム設定メニューに入ります。初期設定と修復をすることができます。

GPS PIP 機能

1. GPS モードでは、アイコン1をクリックして、メインインタフェースに戻ることができます。

2. アイコン2をクリックして、「PIP1」「PIP2」「PIP off」の切り替えができます。画像 A を見て下さい。「PIP1」の状態では、この画面は 1/4 のインターフェースを表示します。「PIP2」状態では、この画面は 1/2 のインターフェースが表示され (画像 B)、自由にクリックして画像を移動できます。「PIP off」状態では、この画面が閉じられます (画像 C)。

A

B

C

3. アイコン3をクリックすると、画面がロックされます。

IPOD 操作モード (オプション)

1. ボリューム +
2. ボリューム -
3. ランダムボタン
4. オン/オフ
5. リピート
6. 確認
7. プレイリスト
8. 前へ
9. 次へ
10. 次のページ
11. 再生/一時停止
12. 前のページ
13. メインインタフェースに戻る
14. 通常設定メニュー
15. 状態 & 時計

ボリューム制御

❶ [+] と ❷ [-] ボタンをクリックして、ボリューム + / - を制御します。ボリューム調節には40 段があります。音量設定が 30 より低い場合、電源をオフにしてから、再びオンにすると、音量はそれまでの設定に戻ります。音量設定が 30 より高い場合、電源をオフにしてから、再びオンにすると、音量はデフォルト値である 15に戻ります。

ランダム

❸ をクリックして、Ipod でオーディオとビデオをランダムに選択して再生します。

閉じ

❹ をクリックして、IPODの接続を切断します。IPODは適時充電する必要があります。

リピート

❺ をクリックして、すべての曲をリピート再生します。

番組選択設定

❿ 或いは ⓬ ボタンをクリックして、それぞれ前の番組と次の番組を選択します。

再生状態

ボタン ⓫ 再生/一時停止をクリックして、再び正常な再生モードに戻ります。

再生状態中

❼ をクリックして音楽再生に入り、❽ をクリックして前のオーディオを選択し、❾ をクリックして次のオーディオを選択します。

AUX モード

1. ボリューム -
2. ボリューム +
3. ミュート / 削除

ボリューム制御

❶【+】と ❷【-】ボタンをクリックしてボリューム + / - を制御します。ボリューム調節には40 段があります。音量設定が 30 より低い場合、電源をオフにしてから、再びオンにすると、音量はそれまでの設定に戻ります。音量設定が 30 より高い場合、電源をオフにしてから、再びオンにすると、音量はデフォルト値である15に戻ります。

スピーカー表示状態

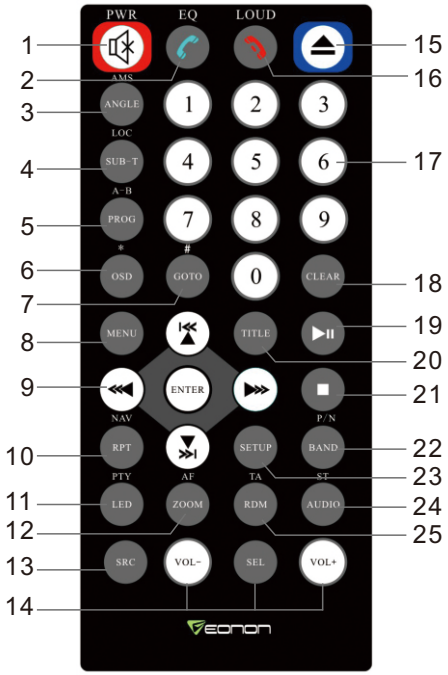
❸ をクリックして、 が のように変えられたら、ミュート状態になります。再度クリックすると、音声状態に戻ります。

Virtual CD

1. CDフォーマットのディスクを挿しいれます (必ずCDフォーマットでなければなりません。一つのディスクを8つくの区域における対応する一つの区域のみに書き込むことができる。また、USB或いはSDカードの使用が必要で、曲をCDからUSBやSDに書き込んでから再生します)。

2. ボタンをクリックして、ディスクを選択します。同時に、伝送ビットレートを選択することができます。確認をクリックしてから曲を選択し、確認すれば、USB或いはSDカードへコピーし始めます。コピー完了後、USB或いはSDカードを通して、曲を再生できます。また、 をクリックすると、コピーが一時停止、またはキャンセルになります。

リモコン



1.PWR
電源ボタンで、このボタンを長押しすると、オンになります。オンの状態で、このボタンを押すと、ミュートになります。
2.EQ
このボタンを押して、プリセットサウンドモードを選択します。Bluetoothモードでこのボタンを押して、電話をかけ、或いは応答します。
3.ANGLE/AMS
アングル切り替え機能を備えたディスクを再生するときは、このボタンを押して、視野角を変更することができます。
ラジオモードでは、このボタンを押すと、保存されているラジオ局を閲覧することができます。このボタンを長押しすると、自動的にラジオ局を検索することができます。
Tvモードでは、このボタンを押すと、自動的に検索し、かつ保存します。
4.SUB-T/LOC
Fmモードでは、このボタンを押して長、短距離ラジオを選択します。
DVDモードでは、このボタンを押して、字幕の言語を切替えます。
5.PROG/A-B
再生状態では、このボタンを押すと、番組の順番を設定することができます。DVD/VCDモードでは、このボタンを長押しすると、リピートする部分を設定することができます。
6.OSD/*
他のモードでは、このボタンを押して、時間、前/後席のディスプレイの輸出モード及び現在利用できる設備 (DISC/SD/USB) を表示します。
再生モードでは、このボタンを繰り返して押すと、再生情報を表示します。
Bluetoothモードでは、このボタンを押して、コール機能を利用します。
7.GOTO/#
DVDモードでは、GOTOボタン及びカーソルボタンを押して、タイトル、曲 、ディスク音声、ディスク字幕、角度、タイトル時間、チャプター時間、リピート再生、時間表示を選択します。それから、確認ボタンを押して、メニューに入り、設定をします。
VCDモードでは、GOTOボタン及びカーソルボタンを押して、曲、ディスク全時間、曲時間、リピート、時間表示を選択して、確認ボタンを押して、それぞれのメニューに入り、設定をします。
CD/MP3モードでは、GOTOボタンを押して、曲時間"_ _ ; _ _"或いは曲:_ _:XX"を選択します。それから、0-9を押して、必要な曲及び時間を選択します。
Tvモードでは、このボタン及び数字ボタンを押すと、チャンネルを選択することができます。
Bluetoothモードでは、ボタンを押して、＃コールをします。
ラジオモードでは、このボタン及び数字ボタンを押して、周波数を選択することができます。

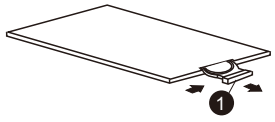
8.MENU
DVDモードでは、このボタンを長押しすると、ディスクメニューに戻ります。
ラジオモードでは、このボタンを押すと、RDSメニューに入ります。
9.ラジオモードでは、早送り/巻き戻しを押すと、前の曲と次の曲を選択することができます。左右ボタンはラジオモードではチャンネルを選択するもので、TVモードでは微調整をするものです。DVD設置メニューでは、方向ボタンを押して、目次及びリストを選択することができます。NTERを押して確認します。
10.RPT/NAV
再生モードでは、このボタンを押すと、リピート再生ができます。
長押しすると、GPSナビモードに入り、或いは、GPSナビモードから退出することができます。
11.PTY
ラジオモードでは、このボタンを繰り返して押すと、RDSラジオ局の種類を選択することができます。そして、3秒後で、自動的にラジオ局を検索します。
DVD/VCDを再生する際、このボタンを押してスローモーション再生をします。LEDボタンを長押しすると、異なるLEDモードを選択することができます。
12.ZOOM/AF
ラジオモードでは、このボタンを押して、AFをオン/オフにします。DVD/VCDを再生する際、このボタンを押すと、画面のサイズを設置することができます。
13.SRC
このボタンを押すと、モードを切り替えることができます。
14.VOL-/SEL/VOL+
+ボタンを押して、ボリュームを上げます。-ボタンを押して、ボリュームを下げます。
SEL->を短く押せば、運転中はビデオを見ることができません。5秒押すと、ビデオを見ることができます。
このボタンはDVD待機時にも制御できます。
15.ディスクをイジェクトします。長押しすると、スクリーンの角度を調整することができます。
16.LOUD
このボタンを押して、LOUDをオン/オフにします。
Bluetoothモードでは、このボタンを押して、通話を終了します。
17. (0-9) NUMBER BUTTON
ラジオモードでは、ボタン (1-6) を押すと、前もって設置されたラジオ局を選択することができます。長押しすると、それらのテレビ局を保存することができます。
再生モードでは、このボタンを押すと、番組或いは曲を選択することができます。
Tvモードでは、このボタンを押して、チャンネルを選択します。
Bluetoothモードでは、電話番号の入力ボタンになります。
18.CLEAR
間違えて入力した場合は、このボタンでクリアしてまた正しい数字を入力することができます。
19.このボタンを押すと、一時停止及び再生することができます。
20.TITLE
DVDモードでは、このボタンを押すと、タイトル機能メニューに戻ります。
VCDモードでは、このボタンを押して、PBC機能をオン/オフにします。
21.このボタンで再生を停止します。
22.BAND/PN
ラジオモードでは、このボタンを押して周波数を切り替えます。
DVD/VCDモードでは、このボタンを押して出力方式を選択します。
23.SETUP
再生状態では、短く押すとDVD設定を表示します。DVDモード及び他のモードでは、短く押すと、音声選択メニューを表示します。

24.AUDIO/ST
DVDモードでは、このボタンを繰り返して押して、言語を選択します。
VCDモードでは、このボタンを繰り返して押して、チャネルモードを選択します。
ラジオモードでは、このボタンを押して、ステレオ或いはモノラルを選択します。
25.RDM/TA
このボタンを長押しすると、TA機能をオン/オフにします。再生モードでは、このボタンを押すと、ランダムに再生することができます。

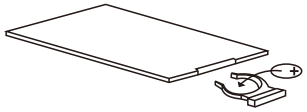
リモコン操作

電池交換

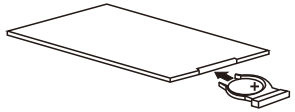
1.栓 1 をクリックして電池皿を引き出します。



2.電池の正極を上向きにして、電池皿に挿入します。



3.電池皿をリモコンに挿入します。



電源ボタン

1 を押して、電源をオン/オフにします。リモコンは一回目に DVD パネルに『POW』ボタンを押し、或はリセットしてから、リモートコントロールができます。

TFTスクリーン角度調整

15 を押して、上下にTFTスクリーンを滑らせます。TFTスクリーンは五つの角度に分けられ、一回押すと、上下に一つの角度を滑ります。

一時停止/再生

2 を押すと、DVD· VCD· CD· MP3 が一時停止されます。再度押すと、正常な再生状態に戻ります。

ミュート

1 を押すと、ミュートになり、再度押すと、正常な再生状態に戻ります。

メニュー選択/確認

4 と 6 [ENTER]を押して、選択されたメニューに入り、或は 2 押して確認します。

バンド/方式の切替

ラジオチャンネルを検索する時は、5 [BAND/SYS]を押して、バンドを切り替えます。
ラジオを聞いている時は、5 [BAND/SYS]を押して、Auto、PAL と NTSC 方式を切り替えます。

ボリューム + / -

7 を押して、ボリュームを上げ、下げします。

平等ラウドネス補償

16 【LOUD】を押して、平等ラウドネス補償をオン· オフーにします。低音の音響効果を向上することができます。

チャンネル/曲/早送り/巻き戻しの選択

ラジオチャンネルを検索している時は、8 を押して、手動的に前へ或は後へ移動し、チャンネルを選択します。もし、3 秒以上長押しすると、自動的に前へチャンネルを検索します。
DVD · VCD · CD と · 3 モードでは、8 を押して、前へ或は後へ移動し、その中の一曲を選択します。もし、8 を 3 秒以上長押しすると、お気に入り曲を見つけるまで、早送り或い巻き戻しをします。それから、『再生』ボタンを押して、再生します。

プログラム/標準時間

VCD · CD 状態では、この機能ボタンを押すと、曲の再生順番を設定することができます。 9 【ST/PROG】を押すと、VCD 状態では、プログラムは TFT スクリーンまたは TV スクリーンにP00 : 00を表示します。テンキー 14 【0-10+】を押して、曲の再生順番を設定することができます。プログラミング完了後、2 を押すと、再生できます。ラジオチャンネルを検索している時は、9 【ST/PROG】を押すと、メモ帳とステレオの切り替えができます。

再生時間表示

DVD · VCD · CDの状態では、10 【OSD】を押して、再生曲の時間を表示します。

リピート/自動検索

DVD · VCD · CD · MP3状態では、12 [AMS/RPT]を押すと、現在の曲をリピート再生し、再度押すと、リピートをキャンセルします。
ラジオチャンネルを検索している時は、12 [AMS/RPT]とテンキー【1-6】を押すと、自動的にチャンネルをスキャンし、保存します。

ランダム再生/地方リモート再生

VCD · CD · Mp3状態で、13 【LOC/RDM】を押すと、ランダム再生に入り、再度押すと、キャンセルします（リスト通りに再生する）。
ご注意：DVDモードでは、LOC/RDMは作動しません。
ラジオチャンネルを検索している時に、13 【LOC/RDM】を押すと、ローカル検索とリモート検索を直接に切り替えます。

テンキー

14 【1-6】のテンキーを押して、検索したチャンネルを保存できます。 DVD· VCD· CD、MP3再生状態では、14【1-10+】のテンキーを押すと、直接曲を選択できます。例えば、15曲目を選択したい場合は、先に【10+】を押して、そして【5】を押すと、15曲目を再生できます。
ご注意：1.第1回【10+】を押すと、10であり、第2回押すと、20になり、第3回押すと30になります。 2. PCB位置で再生する場合、テンキーは作動しません。

左モノラル/右モノラル/ステレオ

DVD · VCD と CD の状態では、15 【AUDIO】を押すと、左/右モノラルとステレオを設定できます。
ご注意：映画或はカラオケを再生している時に、よりよい音響効果を提供できます。例えば、中国語アフレコと英語アフレコを選択できます。

PBC再生

VCD2.0TFT を再生する場合、または全ての番組を表示する場合、16 【PBC】を押すと、PBC を再生でき、テンキー 14 【0-10+】を押して直接番組を選択できます。ほかの番組を再生したい場合は、20 を押して、メインメニューに戻り、再度この機能を選択します。二回目に 16 【PBC】を押すと、PBC の再生をキャンセルします。
ご注意：DVD、C、MP3 と VCD1.1 を再生しているときは、PBC は影響されません。

タイトル/言語切替え

DVDモードで、22【SUB-T】を押すと、タイトル/言語を中国語/英語に切り替えます。
ご注意：このボタンはタイトル/言語だけでDVDディスクをコピーします。さもなければ、このTV表示タイトルがキャンセルされます。

ディスク再生時間設定

ディスクを再生する時は、18【GOTO】を押して、ディスクの再生時間を設定します。8テンキーを押して、曲とチャプター或は再生時間を設定し、そして【ENTER】を押して再生を開始します。

モード切替

19【MODE】を押すと、ラジオ捜索/ラジオ/USB/SD/MMC/AUXIN/TV/BLUETOOTH/GPS/IPODモードの切り替えができます。
ご注意：ディスク、SDカードがない、または、USB設備がDVDとIpodにおいて選択されていない場合、モードボタンでこの機能を操作することができません。

GPSモード切り替え

始めて26【GPS】を押すと、この設備は自動的にGPSモードに入ります。タッチスクリーンでGPSを操作し、再度26【GPS】を押すと、GPS1とGPS2モードの切り替えができます。
ご注意：GPS1は音声ナビで、GPS2は簡単なGPSナビです。デフォルトモードはGPS1です。

GPS画面切替

11【SEL】を押して、GPSとDVDの切り替えを行います。GPS1モードでは（音声ナビ、GPSと其の他のモードと一緒に作動する場合）、11【SEL】を押すと、GPSとその他モードの切り替えができます。
GPS2モードでは（GPSのみが作動する場合）、11【SEL】を押すと、GPSとメインメニューボタンの切り替えができます。GPSモードからその他のモードに切り替える場合、11【SEL】を押してメニューを切り換え、そして、アイコンをクリックして付属モードに入ります。

再生停止

DVDとテレビを再生する時に、「再生ボタンを押して続けて下さい」が表示される場合、一回目に20を押すと、早送りになり、二回目押すと、再生を停止します。
ご注意：一回目にVCD、MP3、CD或はUSB/SD/MMCカードでこのボタンを押すと、このプライヤーは再生を停止します。

角度

DVDを再生する時に、異なる角度でDVDを見る場合は、21【ANGLE】を押して調節します。
ご注意：1.VCD、MP3、CDを再生する時は、その機能がありません。
2.このボタンを押すと、多角度的にDVD中の内容をコピーできます。

ディスクエンター/イジェクト

DVDの中にディスクが入っている場合、3【Enter/Eject】を押すと、このディスクを取り出せます。再度押すと、その他のディスクを再生できます。
ご注意：挿入口が開いている場合、直接ディスクをDVDに入れることができます。

タイトルメニュー

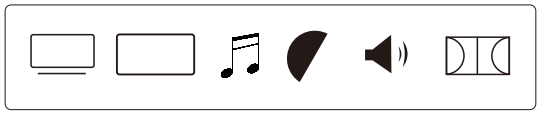
DVD、VCDの状態では、24【TITLE】を押すと、近機械にディスクの全ての曲を表示します。テンキー14【0-10+】を押すと、直接番組を選択できます。または4を押すと、ご希望のメニューを選択できます。6【ENTER】または2を押して、再生します。
ご注意：1.MP3、CDを再生している時に、TITLEは作動しません。
2.DVDディスクとマルチメディアのタイトル/言語を再生する時に、【TITLE】を押して、タイトル/システム言語を選択できます。

ズーム

DVD、VCDを再生する時に、第一回に25【ZOOM】を押すと、スクリーンは次のように拡大します。
2-fold，3-fold，4-fold，1/2-fold，1/3-fold，1/4-fold，0-fold，
ご注意：CD/MP3モードで、ZOOMボタンは作動しません。

システム設定

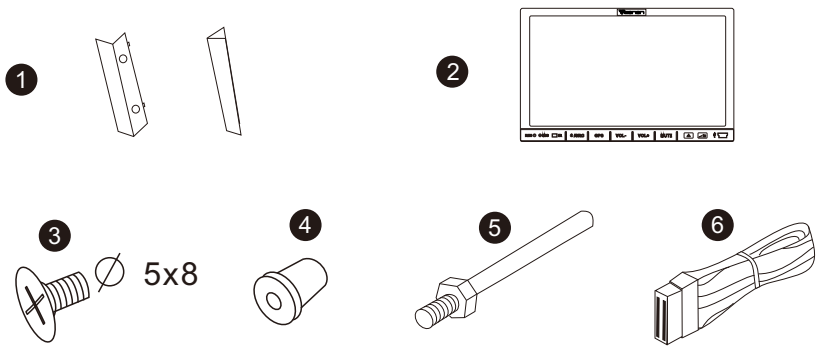
1.DVDを再生する時に、23【SETUP】を押すと、DVD設定メニューに入ります。
2.システム設定メニュー表示は次のものです。



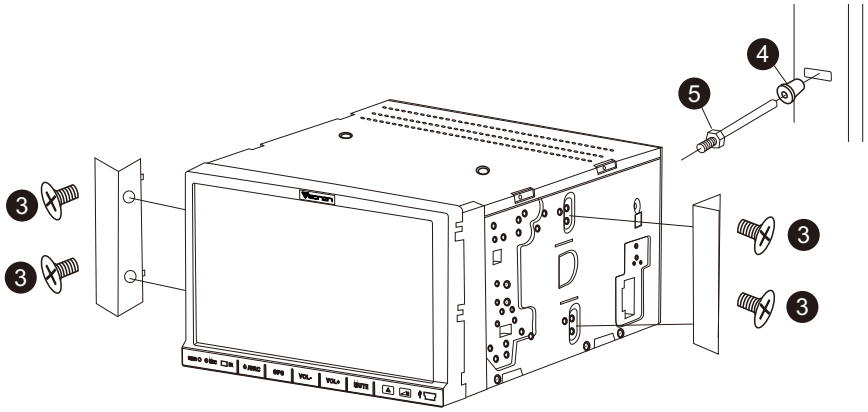
システム設定　言語設定　オーディオ設定　ビデオ設定　システム設定　Sn比数字設定

3. 4を押すと、ご希望の項目を選択でき、6【ENTER】を押すと、確認できます。
A：システム設定
テレビシステム選択、自動再生、ビデオ出力、スクリーンサイズ規格、パスワード、レベル、デフォルト値の選択が含まれます。
B：言語設定
OSD言語、オーディオ言語、タイトル言語が含まれます。
C：オーディオ設定
全てのオーディオ設定の選択が含まれます。
D :ビデオ設定
ビデオの輝度、コントラスト、彩度が含まれます。
E :デジタルオーディオ出力設定
デジタルオーディオ出力モード設定、ダイナミックレンジ、音声チャンネルが含まれます。

取り付け



自動車に合わせた取付用部品をご選択ください



1. 小さな部品は子供が触れないところに置いてください。
2. 取付は、付属のねじを使用してください。
3. 自動車によっては、取付用部品が異なる可能性があります。
4. 取り付けは専門業者に依頼してください。

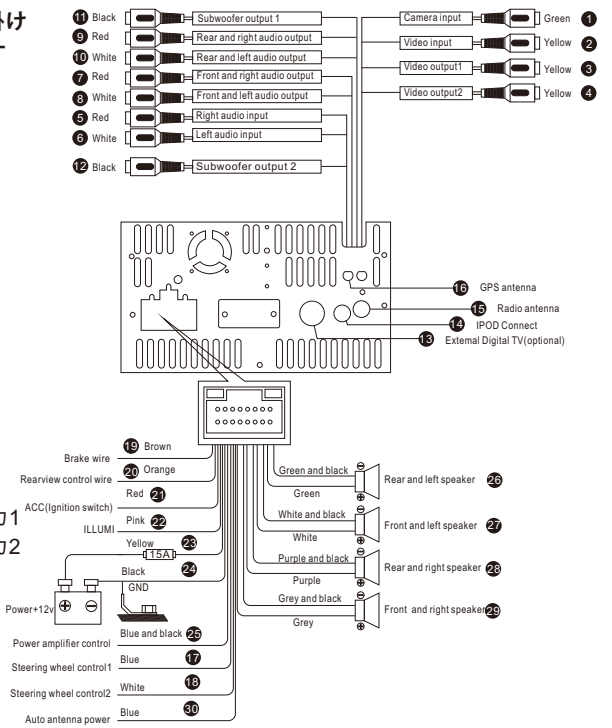
トラブル	原因＆解決
通電しない	ヒューズの電源が壊れているかどうか、ご確認ください。 必要であれば、バッテリーを交換してください。
タッチパネルのボタンが使えない	リセットボタンを押してください。
ラジオチャンネルを受信できない	アンテナが接続されているか、ちゃんと接続されているか、ご確認ください。アンテナを接続してください。
受信感度が弱い	アンテナケーブルの長さが足りません。アンテナが分散しているかどうか、チェックしてください。壊れている場合、新しいアンテナに交換してください。 ラジオ信号電波が弱すぎる。強力な信号電波に変えてください。 アンテナが地面に接続し、挿しこんでいない。アンテナがちゃんと地面に接続されていることを確保してください。
DVD再生ができない	DVDにすでに光ディスクが存在されている。
ステレオ指示器が点滅する	周波数を調整してください。 ラジオ信号電波が弱すぎる。単色モードにしてください。
ノイズ	ディスクが壊れている、または汚れている。新しいディスクに交換してください。
画像がない	DVDビデオ配線はテレビに接続していない。
液晶画面がちらつく	当該システムの色彩設定が間違っている。お宅のテレビに合わせて色彩システムを「PAL」あるいは「NTSC」に設定してください。
Buletoothが作動できない	ブルートゥース機能のついている携帯であるか、DVD プレーヤーと正確に接続されているか、チェックしてください。 接続の操作方法に従って、携帯電話とペアリングしてください。
Buletoothモードの音量が大きすぎる	ボリュームが大きすぎる。DVDのボリュームを適当に調整してください。
Buletoothによる音楽の再生や通話が途切れ途切れである	ブルートゥース機能がついている携帯電話がDVDから離れすぎているか、確認してください。携帯電話を DVD から約5メートル以内の適当な位置においてください。

接続配線図

一．AV配線、GPSアンテナ、外掛け式デジタルテレビ、IPOD、ラジオ

AV 配線 1：**2.0mm / 6Pin**
1.RVIN バックカメラ信号入力
2.VIN　ビデオ入力
3.VOUT1　ビデオ出力1
4.VOUT2　ビデオ出力2

AV 線 2：**2.0mm / 10Pin**
5.RIN 右音声入力
6.LIN 左音声入力
7.FROUT 右前オーディオ出力
8.FLOUT 左前オーディオ出力
9. RROUT 右後オーディオ出力
10.RLOUT 左後ろオーディオ出力
11.SUB1 サブウーファー音声出力1
12.SUB2 サブウーファー音声出力2
13. 外掛け式デジタルテレビ
14.iPod接続コード
15.ラジオアンテナ端子
16.GPSアンテナ端子



二、電源配線、制御配線

17. Sw1 (ステアリングコントロールコード1)
18. Sw2 (ステアリングコントロールコード2)
19. BRAKE (ブレーキ信号用コード)
20. BACK (リバース信号用コード)
21. ACC (アクセサリコード)
22. ILLUMI (ヘッドライト信号用コード)
23. 電源配線
24. 電源アース
25. POW-AMP(外部アンプコントロールコード)
26. 左後スピーカー
27. 左前スピーカー
28. 右後スピーカー
29. 右前スピーカー
30. オートアンテナコントロールコード

規格：

電源	14.4VDC
抵抗	4オーム
最大出力	50WX4
音調制御	+-/-8db(Bass:100HZ,Treble:10KHZ)
サイズ	約186X178X104MM DVDユニット重量 2.65kg
対応できるディス	MPEG4 DVD SUPER VCD MP3 CD
クフォーマット	CD-R CD-RW PICTURE-CD
	AUTO NTSC PAL
取り付け温度	0---+/-30
ビデオ	
ビデオシステム	16:9主モード 16:9全モード
ビデオ出力	1.0Vp-p 75ohms
水平解像度	480
オーディオ	
最大出力	600ohm (2.0vrms)
周波数範囲	20HZ-20KHZ
SN比	85
解像度	80
Am放送	
周波数範囲	522-1620 (Europe/China/Russia), 530-171
物流周波数	450KHz
実際感度	25db
Fm放送	
周波数範囲	87.5-108 (Europe/China), 65-74,87.5-108, 87.5-107.9 (USA)
物流周波数	10.7MHz
有効感度	7db
ステレオチャンネル	60db
Sn比	30db (1KHz)